令和3年度 岩手県立盛岡北高等学校経営計画

校長:小原由紀

		児童生徒	保護者	地域住民	進路先·外部機関
1 現状把握及び将来展望	(1)学校に対する ニーズ	・わかる授業・自己実現を図る学校生活・進路希望の実現	・安全安心な環境 ・確かな学力育成 ・豊かな心の育成 ・進路希望の実現	・地域社会への貢献・挨拶やマナー、交通安全の徹底	・確かな学力、コミニ ケーション能力育成 ・課題発見、課題 解決への貢献
	(2)パートナーと の関係	・主体的な教育活 動への参加 ・一人ひとりに応 じた指導、支援	・教育活動への理解と協力・教育活動の情報発信と共有	・生徒の地域活動への参加・教育活動への理解と協力	・大学、行政、NPO 法人との連携 ・地域資源を活用 した探究学習
	(3)学校に影響を 与える変化	・学級減、及び教職員定数減(2020 年度〜2021 年度) ・社会の変化に応じた新学習指導要領、高大接続改革、普通科改革 ・新型コロナウイルス感染症への対応			
2 校訓・教育目標		校 訓「師弟和熟」 教育目標「国際社会における自己を自覚し、自らの人生に明確な展望を 持ち、自主独立の精神でたくましく生きる人間を育成する」 生徒会スローガン「輝」行事一つ一つ学校生活一日一日全員主役一人一人輝く学校			
3 目指す学校像	(1) 今年度の 重点目標	重点			指標
		ア 生徒一人ひとりに応じた授業改善を図り、主体的に学ぶ力を育む		・授業が分かる生徒【75%】 ・弱点を克服する学習や発展的な学習 に自ら取り組んでいる生徒【49%】	
		性を養う	、間性を育み、社会	・社会ニュースに関心カ	惑じる生徒【48%】 がある生徒【85%】
		ウ キャリア教育を を図る	を推進し、進路実現	・将来の職業を考えて進路指導に充実を	
			康で自他を尊重す いじめを防止する	・学校に満足してい ・教職員の校内研修	
		と連携した教育	として家庭、地域 育活動を推進する		レール設定【70%】
	(2) 取組方針	ア 生徒一人ひとりに応じた授業改善を図り、主体的に学ぶ力を育む (ア) 生徒一人ひとりの「つまずき」に応じた分かる授業を実践する (イ) 毎日 2 時間以上の自主学習(家庭学習を含む自学自習)に取り組ませる (ウ) ICT の活用など教科横断的な研修を通して授業力を向上させる イ 豊かな感性、人間性を育み、社会性を養う (ア) 主体的読書習慣の定着を図り知的興味・関心を広げ思考力を向上させる (イ) 明るく爽やかな挨拶や時間管理など基本的生活習慣の確立を図る (ウ) 特別活動や福祉活動を通して社会の一員としての公共心・判断力を養う ウ キャリア教育を推進し、進路実現を図る (ア) 3年間を見通した総合的な探究の時間(カシオペアタイム)の充実 (イ) 最新の進路情報の適切な提供 (ウ) 一人ひとりの進路希望に対応した小論文指導や面接指導の充実 エ 心身ともに健康で自他を尊重する生徒を育み、いじめを防止する (ア) 生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」の推進 (イ) 心身の健康管理と保持増進を図ると共に自分の健康を守る態度を育む (ウ) いじめや教育相談に係る校内研修の充実 オ 「チーム盛北」として家庭、地域と連携した教育活動を推進する (ア) 情報共有を図り、家庭、地域と連携した教育活動を推進する			
		(イ) 働き方改革を推進する (ウ) コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)導入への検討を進める			